

海へのあこがれ 未知への挑戦

海洋だより冬季臨時号として、これまでの「卒業生からのメッセージ」を掲載します。

卒業生からのメッセージ

三洋海運株式会社

得野 海 さん 平成 29 年度卒（嵯峨中学出身）
中学 3 年生のとき、「友達と違うようなことがしてみたい」と思い、海洋高校の学校説明会に参加しました。それがきっかけとなり、海洋高校に進学しました。入学後は、特に航海船舶コースでの勉強に励み、在学中に海技士 4 級の筆記試験に合格することができました。

卒業して 2 年、今はタンカーの航海士として、いろいろな仕事を任せてもらえるようになりました。そして、今、船長になるという、次の目標に向かって日々努力をしているところです。



新日本海サービス株式会社「はまなす」

嵯峨根 千陽 さん 令和元年度卒（城南中学出身）
私が海洋高校に入学したのは、就職率が高く、専門の勉強ができると思ったからです。私は食品経済コースで高校生レストランに力を入れました。そこで身に付けた「積極性」「コミュニケーション」「笑顔での対応」などは、今の仕事でも大変役に立っています。海洋高校では真面目にコツコツと頑張り続ければ、自分が行きたい就職先や大学に進むことができます。ぜひ、海洋高校に入学してください。



京丹後市消防本部

坪倉 諒 さん 平成 29 年度卒（網野中学出身）
私は海洋高校卒業後、京丹後市消防本部に入庁し現在は消防隊、救助隊や救急隊として勤務しています。また管轄に海があることから、水難救助隊の一員としても活動しています。私が海洋高校を選んだ理由は、海が好きだったのでダイビングの技術を学び仕事に生かしたいと思ったからです。2 年次からは海洋技術コースに所属し、潜水技術や海洋土木等について勉強しました。初めてプールでダイビング実習をしたときの「水中で息ができる！」と感じた感動は、今でも鮮明に覚えています。海洋実習で魚と一緒に泳いだこともよい経験になりました。また高校在学中にはいろいろなことに積極的に挑戦しようと思い、3 年間で 20 個

海洋だより 冬季臨時号（令和 3 年 1 月 20 日発行）
京都府立海洋高等学校
京都府宮津市宇上司 1567-1
Tel 0772-25-0331 Fax 0772-25-0332

以上の資格を取得し、研究発表やボランティア活動にも取り組みました。部活動ではカッター部に所属し、3 年次には主将を務めさせていただきました。多くの皆様に支えられながら 2 度の全国優勝を経験することができ、仲間を信頼することと、最後まで諦めないことの大切さを学びました。海が好きで新しいことをしてみたい！仲間と楽しく部活動がしたい！有意義な 3 年間にしたい！という方には海洋高校をおすすめします。実習、部活動だけでなく、進路なども先生方が全力で応援してくれます。海洋高校で新しいことに挑戦して自分の可能性を広げてみてください。



尾鷲物産株式会社

横野 司 さん 平成 29 年度卒（西宇治中学出身）
私は、海や魚に関する勉強がしたいと思い、海洋高校に入学しました。2 年生からは栽培環境コースにて魚の養殖について学び、卒業後はブリ養殖を営む現在の会社に就職させていただきました。

海洋高校では充実した設備の中で専門的な授業を受けることができ、多くの資格を取得することができます。海洋高校で学んだことは、社会に出ても必ず役に立ちます。皆さん、海洋高校で「誰もやってないことをやってみませんか？」



第八管区海上保安本部

清藤 薫 さん 平成 24 年度卒（西院中学出身）
私は、海洋高校卒業後、海上保安庁（海上保安学校船舶運航システム課程 機関コース）へ入庁し、3 隻の巡視船勤務を経て、現在は第八管区海上保安本部で陸上職員として勤務しています。普通科ではできないことを海洋高校で 3 年間経験してから自分に自信を持てる社会人になれたと思っています。



京都府公立学校 事務職員

藤原 甲那 さん 平成 30 年度卒（江陽中学出身）
私は、幼い頃から海が好きで、専門的な勉強がしたいと思い、海洋高校に進学を決めました。そして、現在は、京都府公立学校職員として、福知山市内の高等学校で勤務しています。中学校の時から勉強や自分に対する自信がなく、毎日「将来不安」だと考えていま

した。しかし、海洋高校入学後は、海洋科学科に進み、研究発表や実習を通して、社会に活かせる力を身に付けることができました。勉強面でも苦手な科目に挑戦し、今では、得意科目になったものもあります。生徒 1 人ひとりに真剣に向き合い、力を伸ばしてくださった先生方には感謝しています。中学生のみなさんも、海洋高校で自分自身を変え、新しいことに挑戦してみてください。



東京国際大学 スポーツ科学科

井崎 茅夏 さん 平成 28 年度卒（城北中学出身）
私は、京都府立海洋高等学校食品経済コースを卒業して、現在は、東京国際大学で学んでいます。高校時代は、ウエイトリフティング部に所属し、全国優勝し、世界大会に出場することと勉学との両立を目標に掲げていました。現在でもウエイトリフティングを続け、2024 年のパリオリンピックに出場することが目標です。海洋高校では、社会人としての基本を授業や部活動を通して学びました。また、資格取得など目標に向かってがんばる仲間や、応援して下さる先生方のお陰で、多くのことにチャレンジする雰囲気があります。中学生のみなさんも海洋生のみなさんも海洋高校で夢に向かって多くのことにチャレンジし、有意義な 3 年間で過ごしてください。



東海大学海洋学部海洋文明学科 4 年

池内 雨音さん 平成 28 年度卒（白糸中学出身）
私が京都府立海洋高等学校（以下 京都海洋）に入学したきっかけは、中学 2 年生の後半頃にあった学校説明会でした。その説明会は、京都府北部の高校から先生が中学校へ来て、それぞれの高校の説明をするものでした。当時、私は特に将来の夢が無く、高校進学も皆と同じ普通科に行こうと思っていました。そう思う中でも「人とは違うことがしたい」という気持ちもありました。そんな時に説明会で、京都海洋の存在を知りました。そして、学校紹介のスライドを見て衝撃を受けました。それは、ヨットとイルカが写っている写真でした。「私もヨットに乗ってイルカと並走したい」「普通科にはない高校生活を送りたい」と思い、京都海洋を志望しました。元々、私の母親が海上自衛官で、私自身、幼い頃から船に乗って海に出るといった経験はあり、海は大好きでした。そういう面からも、京都海洋を志望することとなりました。

高校生活では、私はヨット部に所属しました。マリンスポーツの部活動に所属できるのも、京都海洋ならではです。京都海洋らしい部活動に所属したこともあって、日々の活動は充実したものでした。やるからにはしっかりとやり遂げたいと思っていたため、大きな大会を目標に、毎日、船を出していました。その甲斐

あって、高校 2 年生の時に和歌山県で行われた、国民体育大会に京都府代表として出場することができました。それだけでなく、入学するきっかけになったイルカと並走するという夢も叶いました。

京都海洋は普通科とは違い、さまざまな資格を取得することができます。海関連では小型船舶操縦士や無線、その他には食品関連、情報関連など就職に有利となる資格を多く取ることができます。もちろん、取得必須のものもありますが、自分が取りたいものを取りたいだけ取得できます。私は、海関連だけでなく食品や溶接、クレーンなどさまざまな分野の資格を取得しました。

私が在籍していた海洋科学科では、牡蠣・ナマコ・海ごみのどれかを選択して研究し発表する授業がありました。私は、海ごみを選択し、マイクロプラスチックやレジンベレットといった海洋に広がる海ごみを調査しました。当初は大学進学に興味は無く、高校卒業後、直ぐに海関連の職に就職しようとしていました。しかし、当時の担任に「この大学に行ってみないか？」と言われた所が、東海大学海洋学部です。実際にオープンキャンパスに参加すると、これまでの高校生活で学んだことが活かせることができる大学だと思い、私は志望しました。

そして現在、東海大学海洋学部海洋文明学科の 4 年生です。高校生活で培った知識や経験を基に、早くに卒業単位を取得することができました。また、コロナ禍の中、無事に就職活動が終えられ、自動車メーカーのマツダ様より内定をいただきました。

海洋高校は、「将来の夢が明確で無くても良い」「人と違う道(分野)で人と差を付ける」「資格取得してスキルアップできる」「将来への視野が広がる」学校です。



福山大学生命工学部海洋生物科学科 4 年

横澤 凧さん 平成 28 年度卒（花山中学出身）
私は、今年度、母校である京都府立海洋高等学校に教育実習に行かせていただきました。

高校から実家を離れ、3 年間下宿生活を送りながら勉強や部活動をしていましたが、今思うととても濃い楽しい、京都海洋でしかできない学校生活だったなと思います。実家を出て掃除や洗濯、お弁当作りなど、親ではなく全て自分でしなくてははいけなくて、大変だなと思う時もありますが、確実に生活力が付いたなと思います。私は、水産高校の教員になりたいと思い始めたのが高校 1 年生の終わり頃で、そこから私は大学進学に向けて日々努力していました。京都海洋は多くの資格も取得でき、実習内容もとても充実しています。京都海洋は就職・進学どちらにも力を入れていて、私も教員を目指す手助けやアドバイスを多くしてもらいました。母校である京都海洋は自分のやりたいことを多く学ぶことができる水産・海洋系高校です！！

